

広島を賑わす
まちづくり

弁当たち **5**

NPO法人 雁木組

潮汐知らせる
ーTシステム
海の香りのうしお汁

広島菜の古漬け
年を経て
いい味になり
ひろしま育ち

木で出来て
雁行の姿に似て、雁木。
味のしみた雁もどき

特定非営利活動法人 雁木組
活動分野:まちづくり・環境・経済
発足年:平成16年(2004年)
電話 (082)230-5537 HP <http://www.gangitaxietowns.net/>

広島
の川を
軽く
行き来して
雁木から
雁木へ
配達しま

軽快川舟弁当

雁木組

昔、川舟からの荷物の上げ下ろしなどに
使われていた広島^{がたぎ}の雁木。
この雁木を使つて
乗り降りする水上タクシーです。
棧橋不要。安全にお近くの
雁木までお届けします。

季節のお刺身盛り合わせ
生きのいい刺身のような
粋な生演奏水辺JAZZ
プロジェクト

しじみごはん
黄金に輝く
大しじみ
雁木も応援
ザ・広島ブランド

雁もどき
雁木タクシーの運航

元々は木で出来ていて雁の列
のようにはすかいに並んでいる
のが雁木です。それをイメージ
しつつ、お弁当には、味のしみ
た雁もどきを入れました。

船でまちなかを往来する楽し
さを、多くの市民や来訪者に知
ってもらい、新しい広島の魅力
づくりへとつなげることをめざ
して、雁木を利用した川の水上
タクシー(雁木タクシー)を運
航しています。

うしお汁

潮汐データのーT化

干満の差が大きいことが船の
就航にあたって悩みの種です。
そこで雁木組では雁木を利用で
きる時間を瞬時に表示するWebシ
ステムを独自に構築し、パソコ
ンから誰でも利用できるサービ
スを提供しています。

潮の動きをお知らせすること
から、潮(うしお)汁をお弁当
につけました。是非、皆さんお
試しあれ。

広島菜の古漬け
雁木の歴史性調査

京橋川に残る雁木と護岸は、
先人の知恵と技術の集積です。
雁木の先人の知恵と技術を、お
弁当では、広島菜の古漬けで表
しました。

「使いながら残す」雁木の歴史
性調査プロジェクト。

歴史性の調査活動がきっかけ
となって、京橋川の雁木群が選

奨土木遺産(土木学会)に選定
されました。
調査は市内全域に広がってい
ます。



季節のお刺身盛り合せ
水辺JAZZプロジェクト

京橋・稲荷橋河岸緑地で「水
辺JAZZ」を開催していま
す。

川辺の風を感じながら生演奏
を聴く、新しい川辺の寛ぎを提
案しています。

しじみごはん
太田川産しじみを応援

太田川では、良質のしじみが
育っています。雁木組は、内水
面漁協さんと一緒にこのシジミ
をブランド化する活動を進めて
います。

お弁当では、大きくて黄金色
のしじみを入れたごはんにし
ました。



雁木組 発足のいきさつ
 NPO法人雁木組は、平成16年に発足しました。広島県の川にある約400ヶ所の雁木を船着場として再活用する雁木タクシーの運営を通じて、人と川がもっと親しかつた時代の暮らしぶりをとりもどしたいと考えています。

メンバーは、「水辺の暮らしを楽しみたい」「船でまちなかを行き来したい」「船舶免許を活かしたい」「こんな無謀なこととは放っておけない」「〜」という面々が徐々に増え、現在は20名のコアスタッフと、活動に賛同する200名の「雁木メイト」さんが雁木タクシーの運営を支えています。これまでご乗船くださった1万3千人(平成20年2月現在)のお客様も、雁木組の大きな支援者です。

発足当初、「夢語って波高し」と言われた雁木タクシー。確か



に多くの壁に遭遇しますが、課題を企画にかえて、果敢に取り組んでいます。そうして生まれたプロジェクトは

- ・潮汐データのIT化推進プロジェクト
- ・太田川産しじみの応援プロジェクト
- ・「水辺JAZZ」プロジェクト
- ・雁木の歴史性調査プロジェクト

など。得意分野を活かしてそれぞれが活躍し、雁木組の奥行きを深めています。

多くのボランティアに支えられている雁木タクシーですが、安全運航が大前提ですからプロ意識をもった専門家集団であることを心がけています。

広島県は世界一！という誇りと、広島の水辺の魅力は私たちが伝える！という気概が雁木組の活力です。

広島を賑わす
まちづくり

弁当たち **6**

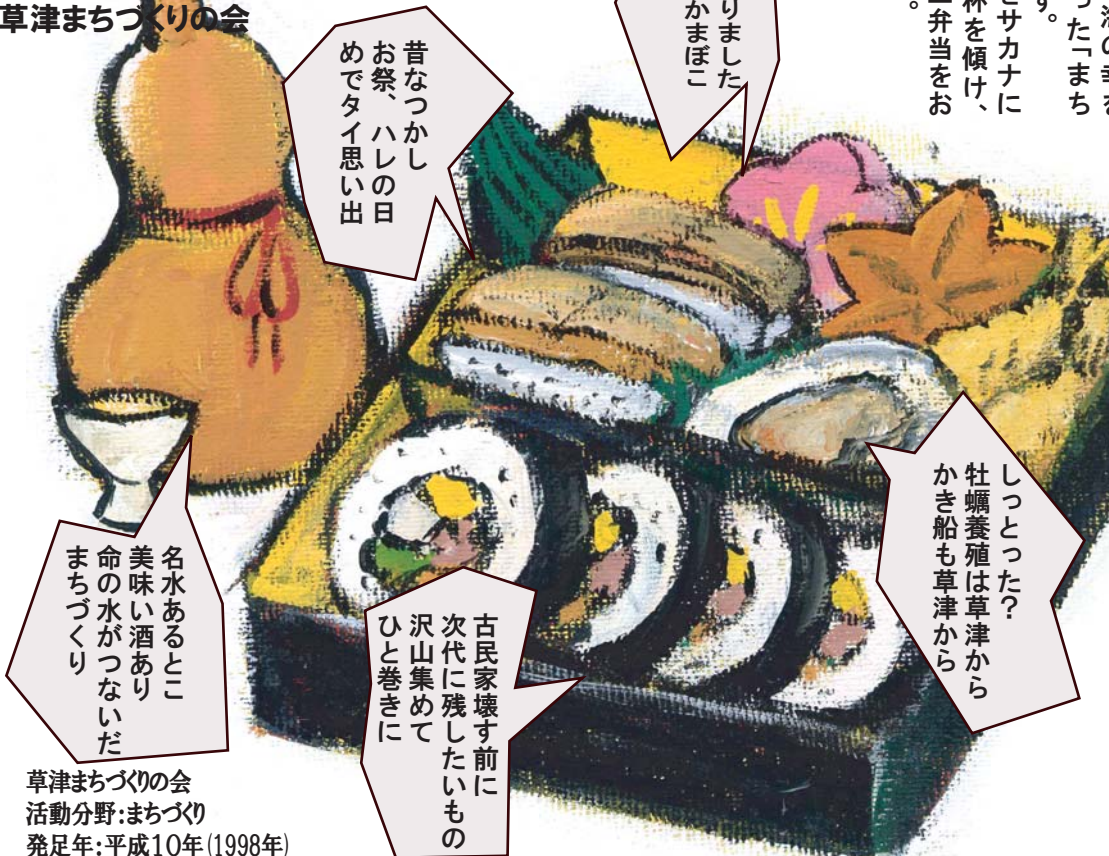
草津まちづくりの会

古くから港町として栄えた草津。その海の幸をふんだんに使った「まちづくり寿司」です。

新鮮なネタをサカナに“命の水”の杯を傾け、まちづくり郷土弁当をお楽しみください。

ち色の海の幸と命の水
みなとまち郷土弁当

草津まちづくりの会



昔なつかし
お祭、ハレの日
めでたい思い出

鮮魚使って練りました
繁栄映す飾りかまぼこ

しっとった？
牡蠣養殖は草津から
かき船も草津から

古民家壊す前に
次代に残したいもの
沢山集めて
ひと巻きに

名水あるとこ
美味しい酒あり
命の水がつないだ
まちづくり

草津まちづくりの会
活動分野:まちづくり
発足年:平成10年(1998年)

HP http://www.west21.gr.jp/1nishiku/nisiku-file/m_menu/kusamachi-HP/index.html

広島を賑わす
まちづくり

弁当たち

6

草津まちづくりの会

発足のいきさつ

昔の街並が残る草津の西国街道筋にあった江戸末期からの大石餅店が廃業・解体されるのを機に、歴史や文化についてこれから後世に何が残せ、何を受け継いでいくかを考えようと、平成10年にレクイエムの催しを考え、「大石餅お別れイベント」を実施しました。その終了後、せっかくの催しを一年きりで終わるのはもったいないという思いがあり、次年度も開催するため、会を持つ必要があるとの結論に達し、そこに「草津まちづくりの会」が誕生しました。

当初、まちづくりがどういうものであるかも分からず、草津公民館の好意で「町づくり学校」が開かれ、生徒を募集し、「草津まちづくりの会」も勉強しました。また、実際に岡山の勝山に見学に行ったり、先進の「可部カラスの会」「西条酒まつり」「千田わっしょい祭」主催の人達の話を聞いたりもしました。

そして年に一回、九月の第一土・日（最初は八月第四土・日）に『草津オープンミュージアム』を開催することにしました。地域の人の協賛も得て、「住んでよかったわがまち草津」「ぶらりきんさい草津まち」のキャッチフレーズで活動を続け、その活動が評価され、「ひろしま街づくりデザイン賞」「国土交通大臣賞」を受賞しました。平成18年度には、夢街道ルネサンス推進会議から中国地方の歴史街道を訪ねる街道の一つとして、「夢街道」と認定されました。平成19年で『草津オープンミュージアム』は第10回目を迎えました。



の名酒になぞらえて、お弁当につけました。

港町が育む逸品かまぼこ 郷土歴史研究倶楽部

「草津町誌」がある家から発見され、それを解読して、小学校高学年でも読めるような現代文に直していこうということで倶楽部をつくり、毎月一回会合を持って、話し合いを進め、解読をしています。

現代文に練り直す、といえ、練り物かまぼこです。草津にはかまぼこ屋さんもたくさんあったそうです。華やかに飾りかまぼこを入れました。

カキ船見送った街並み 街並ガイド倶楽部

草津の神社仏閣、町並みなど歴史の残るところを、1時間コース・2時間コースと分けて希望に応じガイドしています。草津城址まで歩いていく健脚コースや、草津の町に残る鍔絵だけを回る鍔

絵コースも考えています。

ガイドコースの中には、牡蠣養殖法の功績を称えた石碑もあります。

江戸時代に牡蠣養殖法を始め、大坂に向けた「カキ船」が評判を得て風物詩ともなりました。

具沢山の海苔巻き

町屋倶楽部

町屋倶楽部では、取り壊されていく古民家の鍔絵の切り取り保存などを行っています。いろいろ

な古民家の資料が集まった様子を具だくさんの海苔巻きに見立てました。

美しい御幸川を取り戻そう 御幸川生き生き倶楽部

いい町にはいい川があるという考え方で草津の町を流れる御幸川をきれいにしようという発想で活動しています。

年三回清掃活動をし、小学生を交え、御幸川源流探検を年二回行い、その時水質調査も行っています。川に親しんでもらう

ため、ハゼ釣り大会、笹舟レースなども行います。

大漁旗なびく時代もあった 昔なつかし写真倶楽部

草津の古い家に残る写真を集め、昔はこういう様子だったという記録を残すため集めたり、展示したりしています。お祭りやめでたい日などの写真もあり、お弁当には、鯛を入れました。

命の水がたぎるまちづくり IT博物館倶楽部

草津千年の歴史資料を、草津公民館に設置したパソコン内にデータベース化し、公開しています。CDも発行しています。他の倶楽部をつなぐ総合的な役割のIT博物館です。他のおかずをつなぐものとして、草津の霊泉寺の名水と古くからある蔵元

*鍔絵：漆喰(しっくい)を塗った上に鍔で風景や肖像などを描き出した絵